

グループリビング、新しい調査研究スタート！



NPO 法人暮らしネット・えん
小島 美里

2012 年度にスタートした JKA 補助対象のグループリビングを訪問して報告書と訪問記を作成する活動は昨年度末をもって無事修了いたしました。

この 4 ヶ年の調査活動を通じ「グループリビング的住まい方」は、数ある高齢期の住まいに比べて訪問記のタイトルどおり「自由な暮らし、自分らしく、共に住もう」ものだと共通認識を持つことができました。けれども、JKA によるグループリビング開設補助は終わり、会員グループリビングのような形での新設は見込めません。

そこで、本年度から 3 ヶ年かけて「高齢者グループリビングの社会的普及に関する研究」と題した調査研究事業を実施し、このグループリビング的住まい方の普及を目指すことになりました。サービス付高齢者住宅や有料老人ホームなどのうち、比較的小規模な居住施設を選び、普及の道筋を探りたいと考えています。

首都圏、関西圏の研究者の協力を得て、いよいよ調査活動を開始いたします。完成まで 3 年を予定しております。ご協力よろしく願いいたします。

NEWS

- グループリビング運営協議会会長の西條節子氏は退任され相談役になり、新しい会長には NPO 法人いぶりたすけ愛の星川光子氏が選任されました。
- 今年度の JKA 補助事業の事業主体は、NPO 法人暮らしネットえんに決まりました。

元気と助けあえる地域づくりを発進できる グループリビングでありたい



NPO 法人いぶりたすけ愛

星川 光子

グループリビングの先駆けとして私たちを引っ張ってくれた西條さんの後を継ぎ、会長を引き受けることになりました。

西條さんを中心に築いた「COCO湘南」の自立と共生の暮らしはJKAの補助事業となり、全国に広がりました。

当会もCOCO湘南の暮らしを目標に、グループリビングを創り 10 年が過ぎています。夢中で過ぎた 10 年ですが生活者の元気に支えられ、作って良かったと思っています。何年か後には、自分も住んでいるでしょう。

2012 年にグループリビング運営協議会が生まれました。まだまだグループリビングは社会に認知されたものとは成っていません。全国の団体が連携を持ちネットワークを広げて行きたいと思います。グループリビングの暮らしは地域に支えられながら、日々進化しています。他の団体との交流、情報交換を通して成長していきたいものです。

これからの超高齢社会に向けて、元気と助けあえる地域づくりを発信していけるグループリビングでありたいと思っています。

西條さんの思いを受け継ぎグループリビングの発展に努めたいと思います。どうぞ、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

第 5 回定時総会を開催しました



7月23日にCOCO湘南台（神奈川県藤沢市）において、第5回定時総会を開催いたしました。正会員22中15（うち委任状3）で総会の成立が確認され、議事に入りました。総会では、2015年度の活動報告、決算報告、監査報告、2016年度の活動計画案、予算案を行い、賛成多数により承認されました。また今年度は役員の変更があり、会長の西條節子氏が退任され、NPO法人いぶりたすけ愛の星川光子氏が選出されました。

今年度のグループリビング運営協議会の活動は、財団法人JKAから補助を受けてNPO法人暮らしネット・えんが事業主体となって行う「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」に協力することに決定いたしました。

総会報告

2015 年度事業報告

I 本会の現況

1 会員の異動

本年度の入会並びに退会及び会員数は次のとおりである。

	正会員 (団体)	正会員 (個人)	賛助会員 (団体)	賛助会員 (個人)	学生 会員	合計
2015. 3. 31	14	10		1	1	26
入会		1			1	2
退会		2				8
会費納入無	4	2				
会員種別変更*	1		1			0
2016. 3. 31 会計人数	9	7	1	1	2	20
2016. 3. 31 現在会員数	13	9	1	1	2	26

* 正会員（団体）から賛助会員（団体）へ変更

2 役員、顧問の現員

理事 7名（うち会長1名）
監事 1名
顧問 1名

3 第4回定時総会

○定時総会を次のとおり開催した。

日時 7月25日（土）
場所 NPO 法人 COCO 湘南 COCO 湘南台
出席者数 25名（うち7人委任状）

○議決承認事項

- 1) 平成26年度事業報告について
- 2) 平成27年度事業計画について

4 役員会

○第5回理事会を次のとおり開催した。

日時 7月25日（土）
場所 NPO 法人 COCO 湘南 COCO 湘南台
出席者数 7名（うち2人委任状）

○議決承認事項

- 1) 平成26年度事業報告について
- 2) 平成27年度事業計画について
- 3) 平成27年ワークショップの詳細について

II 目的事業

1) グループリビングへの支援・相談活動

①平成 27 年度 JKA 補助事業

「お年寄りが幸せに暮らせる社会をつくる活動」

(事業主体 社会福祉法人福島福社会) に協力 (別添資料)

・企画・運営、講師派遣、申請書類等作成

②平成 28 年度 JKA 補助事業「お年寄りが幸せに暮らせる社会を作る活動」

(事業主体 NPO 法人暮らしネット・えん) に協力

・企画、申請書作成

2) ワークショップの開催協力

・JKA 補助事業「お年寄りが幸せに暮らせる社会をつくる活動」に協力

開催場所・日程

①奈良ワークショップ

あやめの里 (10月24日)

コミュニティハウス法隆寺見学会 (10月25日)

②東広島ワークショップ

明日への風 (12月6日)

3) ホームページの運営

・JKA 補助事業「お年寄りが幸せに暮らせる社会をつくる活動」に協力

・新たに HP を作成 : <http://www.glnet-groupliving.org/>

4) 会報の運営

・JKA 補助事業「お年寄りが幸せに暮らせる社会をつくる活動」に協力

・会報 : 年 3 回 (メール等で関係者に配信)

5) グループリビングの調査研究

・JKA 補助事業「お年寄りが幸せに暮らせる社会をつくる活動」に協力

・ワークショップ報告書・訪問記作成

6) その他

Ⅲ 今後の課題

- (1) 会員数は、平成 27 年度は平成 26 年度と比較すると減少し、会費による収入が減少した。平成 27 年度は、訪問記を作成したことにより寄付が増えたことと前年度の繰り越しがあったため運営費に大きな問題はなかった。しかしながら収入以上の支出があることは、継続性に関わる。今後安定した運営の中でさらに活動を大きくするためには会員を増やす努力が必須である。
- (2) 居住者の意向反映、緩やかな共同性や、地域とのつながりを特徴とするグループリビングは、現在増加しているサービス付き高齢者向け住宅と比較すると優位性があると考えられる。このことを全国に向けて広めていくことが必要である。
- (3) 今年度協力を予定している JKA 補助事業「高齢者グループリビングの社会普及に向けた実践的調査研究事業」において、これまで本協議会で蓄積した知見をベースに、全国の高齢者の小規模共同住宅や実力のある地域密着型の事業者を調査研究することで、良質な汎用性のあるモデルを社会に向けて提示することが求められる。
- (4) グループリビングの知名度は未だ低いため、全国に向けてグループリビングの普及啓蒙活動を活発化する必要がある。その方法の 1 つとして今年度予定している JKA 事業の調査を通して、他の高齢者住宅にグループリビングの良さを伝えることができる良い機会であると考えられる。
- (5) 訪問記は、運営費の安定とグループリビングを普及させるための広報材料となるため、会員の皆様に訪問記を通してグループリビングの普及にご協力をいただくことが求められる。

2015年度 グループリビング運営協議会収支報告書

2015年4月～2016年3月末日（整理期間2016年6月末日迄）

収入の部

▲印減額（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	備考
年会費	400,000	272,000	▲ 128,000	
寄附	10,000	100,968	99,718	訪問記等売上げ (90,968) その他 (10,000)
雑費	0	47	47	利息
収入合計 (A)	410,000	373,015	▲ 36,985	

支出の部

▲印減額（単位：円）

科目	予算額	決算額	増減	備考
臨時備役費	100,000	102,600	▲ 2,600	経理・事務・ 申請書等作成 (JKA)
交通費	5,000	7,970	▲ 2,970	平成28年度JKA事業の打ち合わせ2回
通信費	37,000	31,788	5,212	電話代・郵送料 ・切手
支援費	300,000	287,875	12,125	JKA自己負担
雑費	5,000	1,781	3,219	振込料等・文具
予備費	33,000	4,320	28,680	お土産
支出合計 (B)	480,000	436,334	43,666	
収支差額 (A) - (B)	▲ 70,000	▲ 63,319	▲ 6,681	
前期繰越収支差額	283,293	283,293	0	
次期繰越収支差額	213,293	219,974	▲ 6,681	

2015 年度 監査報告

グループリビング運営協議会

会長 西條 節子 様

監 事 中 野 満

1. 監査の概要

2016年7月7日、グループリビング運営協議会事務局（NPO 法人 COCO 湘南本部）において、2015年度の決算書類及び業務執行について監査を行いました。

2. 監査結果について

監査にあたり、決算書及び帳簿、通帳、領収書、伝票などを確認し、間違いのない適正な執行を確認しました。

3. 業務執行について

高齢者グループリビングの普及と啓発並びに運営研究を目的として2015年度事業計画に基づき、全国のグループリビングに対する支援・相談活動のほか社会福祉法人福島福祉会が実施する JKA 補助事業の奈良・東広島ワークショップ開催を全面的に支援するなど活動の成果がみられました。

4. 今後の課題

会員数についてはワークショップ開催やグループリビング訪問記発行、HP作成等の支援活動を通じ新たな会員を確保する努力を行ってきたにもかかわらず会員数の減少がみられます。今後事業規模を広げるためにも幅広い会員の加入が図れるよう引き続き創意工夫と努力が求められます。

以 上

2016 年度 事業計画案

I 本会の運営

1 会員の増強

全国でワークショップを機に会員の増強策を図る。
会員を通しての募集に力を入れる。

2 役員、顧問の現員

理事 7名（内、会長1名、理事6名）
監事 1名

3 第5回定時総会

○定時総会を次のとおりに開催する

日時 平成28年7月23日（土） 15時30分より

場所 NPO法人COCO湘南台

4 役員会議

○メール審議 1回（6月20日）

- ・日本福祉まちづくり学会全国大会展示会出展参加について
出展参加することが決定。

○第6回理事会 1回（7月23日）

II 目的事業

1) グループリビングへの支援・相談活動

1. 平成28年度 JKA 補助事業

「お年寄りが幸せに暮らせる社会をつくる活動」

（事業主体 NPO法人暮らしネット・えん）に協力（別添資料）

- ・企画、運営、講師派遣、申請書類等作成

2. 平成29年度 JKA 補助事業

「お年寄りが幸せに暮らせる社会を作る活動」

（事業主体 NPO法人暮らしネット・えん）に協力

- ・企画、申請書類等作成

3. 個人や法人に対するグループリビングづくりの相談

2) 調査研究

- ・平成 28 年度 JKA 補助事業

「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」
に協力

- ・企画・運営・調査・分析・報告書作成等で協力

- ・調査票作成 7 月

- ・調査期間 11 月~2 月

- ・分析 12 月~2 月

- ・報告書作成 1 月~3 月末

- ・ワークショップ開催 2 月末日

NPO 法人暮らしネットえん

(埼玉県新座市)

3) ホームページの運営

- ・平成 28 年度 JKA 補助事業

「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」に協力

- ・記事作成、記事更新等

4) 会報の運営協力

- ・平成 28 年度 JKA 補助事業

「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」に協力

- ・年 3 回発行

5) その他

- ・日本福祉まちづくり学会全国大会展示会出展

- ・講演活動、講師派遣等

2016 年度活動計画予算案

2016 年 4 月～2017 年 3 月末日

収入の部

▲印減額（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
年会費	350,000	400,000	▲ 50,000	
寄附	50,000	10,000	40,000	訪問記等販売等
雑費	0	0	0	
収入合計 (A)	400,000	410,000	▲ 10,000	

支出の部

▲印減額（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
臨時備役費	100,000	100,000	0	
交通費	5,000	5,000	0	
通信費	39,000	37,000	2,000	電話代 郵送費，HPドメイン更新費用
活動費	30,000	0	30,000	福まち学会展示（印刷・謝礼等）
支援費	349,000	300,000	49,000	JKA自己負担分
雑費	5,000	5,000	0	振込料等
予備費	5,000	33,000	▲ 28,000	
支出合計 (B)	533,000	480,000	53,000	
収支差額 (A) - (B)	▲ 133,000	▲ 70,000	▲ 63,000	
前期繰越収支差額	218,974	283,293	▲ 64,319	
次期繰越収支差額	85,974	213,293	▲ 127,319	

定款の変更

定款を一部変更いたしました。

第3章

13条 理事、および監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長は理事の互選とする。



第3章

13条 理事、および監事は、正会員の中から総会の決議によって選任する。

3 会長は理事の互選とする。なお、団体正会員を代表するものは、当該団体が指名するものとする。

役員等

グループリビング運営協議会定款に定める役員の規定に基づき選出しました。なお、会長の役割は、監事を含めて役員の互選により星川光子氏に決定いたしました。

	役名	氏名	所属	備考
1	理事	石原 智秋	NPO法人てのひら理事長	再任
2	理事	大江 守之	NPO法人COCO湘南理事長	新任
3	理事	小島 美里	NPO法人暮らしネット・えん代表理事	再任
4	理事	清野 恭子	社会福祉法人福島福祉会常務理事	再任
5	理事	星川 光子	NPO法人いぶりたすけ愛理事長	再任
6	理事	最上真理子	NPO法人COCO湘南副理事長	再任
7	理事	中村 雅充	グループリビング推進協議会理事長	再任
8	監事	宮野 順子	兵庫県福祉のまちづくり研究所	新任

相談役	西條 節子	NPO法人COCO湘南相談役	新任
-----	-------	----------------	----

事務局	土井原奈津江	慶應義塾大学SFC研究所上席所員	再任
-----	--------	------------------	----

以上

平成 28 年度 JKA 補助事業

「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」 について

今年度のグループリビング運営協議会の活動は、「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」（事業主体 NPO 法人暮らしネット・えん）を応援します。

「お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る活動」の事業概要は以下です。

この調査は、現在の高齢者住宅の現状を踏まえて、高齢者が豊かに暮らすことのできる高齢者住宅とは何かについて問い直し、サービス付き高齢者向け住宅の制度を利用し、高齢者小規模共同居住をつくるための良質な汎用性のあるモデルを 社会に向けて提示することが目的です。

★3月4日土曜日にワークショップを開催します★

「高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究事業」の成果の発表のため、NPO 法人 暮らしネット・えんでワークショップを開くことを予定しています。詳細については、12月初旬にお知らせいたします。皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。

日本福祉まちづくり学会全国大会展示会出展参加しました。

グループリビングの啓蒙普及活動の一環として8月5日～7日に北海道函館アリーナで開催された日本福祉まちづくり学会全国大会展示会にグループリビングを紹介する展示を行いました。これまで訪問記に掲載した内容をパネル化し展示するとともに、各グループリビングのパンフレットを配布しました。

グループリビング運営協議会 会員を募集しています。ご協力をお願いいたします。

■連絡先 土井原奈津江 natsue@sfc.keio.ac.jp



この会報は、公益財団法人 JKA 補助事業「お年寄りが幸せに暮らせる社会を創る活動」で運営されています。

編集後記 グループリビング運営協議会は、会員の皆様のご協力のお蔭で今年 5 年目を迎えました。新体制となり、今年度の活動は、これまでの活動を土台として、グループリビング普及実現のための具体策を研究するという発展的な展開になっています。3月4日のワークショップ、ぜひご予約ください。(な)

編集委員 土井原奈津江